

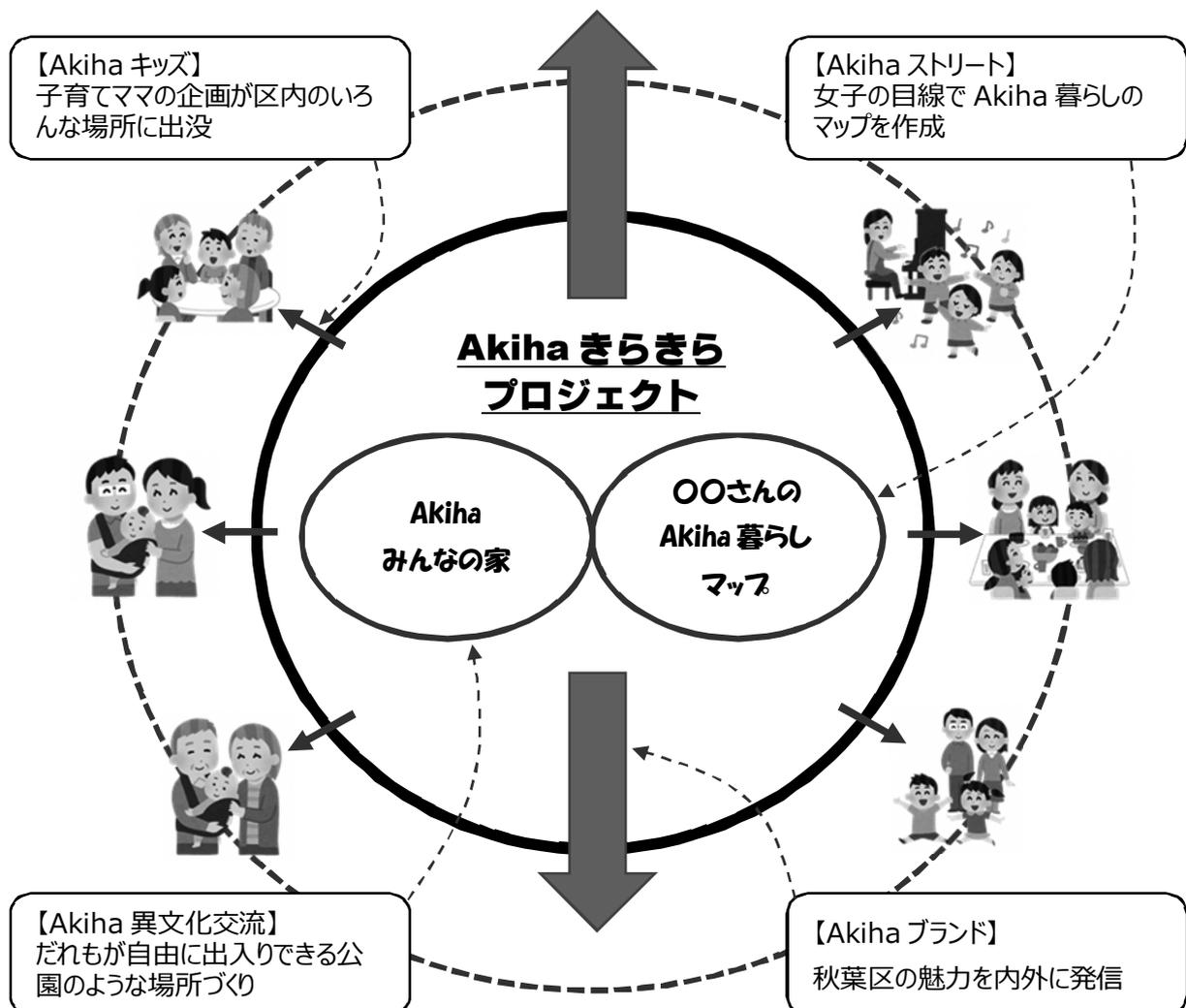
# Akiha きらきら化計画

2017年11月  
Akiha きらきらカフェ参加者一同

新潟市秋葉区に住む or 働く or 学ぶ女性を対象とし、2016年に始まった「Akiha きらきらカフェ」では、同年参加者による意見交換を通して「Akiha きらきら宣言」を作成・発表しました。これを受け、2017年には「Akiha キッズ」「Akiha ストリート」「Akiha 異文化交流」「Akiha ブランド」の4つをテーマとしたまちづくりのアクションプラン「Akiha きらきら化計画」を作成しました。「秋葉区を新潟で一番住みたいまちにしたい！」を合言葉に、来年から実行へと進むその計画は、以下の通りです。✧

## ■■■ 計画の全体像 ■■■

基本コンセプト：（Akiha 女子の視点とアクションで、）秋葉区を住みたいまちナンバーワンにしたい！



Akiha 女子の出前企画

【テーマ1 : Akiha キッズ】

<b>目的</b>	子どもママもパパもハッピーで、高齢者とも交流しながら「みんなで子育て」する		
<b>事業主体</b>	ママがプログラムを作り、それぞれ自分のできることから実行する	<b>対象</b>	子どもと子どもを取り巻く人
<b>いつやる？</b>	年代別に曜日（平日・休日）を分ける 乳児向けは平日が良いのでは・・・みんな一緒に取り組む	<b>どこでやる？</b>	場所は固定しないで、地域のコミセンを回る。和室を使用する
<b>成果目標</b>	抱っこし隊（赤ちゃんを見てくれる人）を募集・養成する それぞれの地域でやってくれる人を育てて、歩いて行ける距離で参加できる様に ※焦らずに、できることから少しづつ	<b>やり方</b>	対象別に5つに色分け 地域の人を巻き込む → ○○ができる人を募集！

〇〇さんの Akiha 暮らし MAP

【テーマ2 : Akiha ストリート】

<b>目的</b>	まちの活性化		
<b>事業主体</b>	わたしたち	<b>対象</b>	わたしたち自身が楽しくハッピーに
<b>いつやる？</b>	すぐ！！	<b>どこでやる？</b>	商店街（モデルケースとして大橋通り商店街）
<b>成果目標</b>	まきこさんの AKIHA キラキラ暮らし MAP の制作  みどりさんの AKIHA キラキラ暮らし MAP の制作	<b>やり方</b>	商店街プロジェクトチームをつくる ※あえてエリアを広げすぎない 2018年4月 商店街へ具体案を提示 AKIHA Sumu プロジェクトとコラボ（年内？） 5月 まきこさん Ver.制作スタート ※テストをそろえるために、デザインはツムグラフィカへ依頼 ※サイズはコンパクトに 7月 完成→配布 9月 みどりさん Ver.制作スタート 2019.3月 完成→配布



Akiha みんなの家

【テーマ3 : Akiha 異文化交流】

目的	子どもからお年寄りまで、その人らしくいられる居場所をつくる		
事業主体	この指とまれでやりたい人がやる	対象	家から出にくい人たち：おじいちゃん、おばあちゃん、専業主婦（夫） 行き場・遊び場のない子どもたち
いつやる？	いつでもだれでも利用できる (夜間は閉める)	どこでやる？	地図を広げて良さそうな物件をチェック！ ・5LDK くらいの空き家。水・お湯・トイレが使えること ・お庭がある ・家が広すぎて持て余している人を探す ・できれば、歩いて行けるところ ・駐車場がある（親も来れる）
成果目標	秋葉区内にひとつ、公園のように自由に入出りできる「Akiha みんなの家」をつくる	やり方	2017.11月～いい物件を探す 2018.4月～ お試しオープンカフェを何回か開催 2019.6月～ いつでも開いている ・管理者は必要か？・・・管理しない管理の仕方を考える ・「禁止」は禁止 → みんなで居心地のよい場所にする ・どうやって人を集める？・・・だれでも自由に使えることを伝えたい（お昼寝、宿題、仕事、友達と遊ぶ、お茶を飲む、ゲームをする、子守をする、etc.） ・色んな過ごし方ができる様に部屋割りを工夫する ・宿泊はできない

Akiha ブランドの発信

【テーマ4 : Akiha ブランド】

目的	子育て環境の良さを発信し、Akiha 暮らしの満足度を向上させ、秋葉区を住みたい町 No.1 に！		
事業主体	Akiha きらきらプロジェクト	対象	子育て世代を中心に、子どもからお年寄りまで → 「秋葉区に住みたい」を「住んでる」人 & ファミリーに！
成果目標	広報活動を通して秋葉の良さを PR する  「秋葉の良さ」 買物に困らない 交通の便が良い サイズがちょうど良い ちょうど良い田舎 里山・自然が魅力 走り回れる町 祭りが多い ワイルドに育てられる町 ↓ 「ちょうどいい幸せのまち」	やり方	各種メディアを活用し、秋葉区の魅力を高めていく ・区だより ・市報 ・TV ・FM ラジオ ・区のホームページのトップ画面 ・区長宣言（ちょうどいい幸せのまち宣言） ・Akiha 女子出張モニタリング